

19

労働衛生

食中毒

細菌性食中毒に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) ブドウ球菌の食中毒は、食物に付着している細菌そのものの感染によつて起こる感染型食中毒である。
- (2) ボツリヌス菌による毒素は、神経毒である。
- (3) 黄色ブドウ球菌による毒素は、熱に強い。
- (4) 腸炎ビブリオ菌は、病原性好塩菌ともいわれる。
- (5) セレウス菌及びカンピロバクターは、いずれも細菌性食中毒の原因菌である。